高知の花絵巻
牧野植物園

歴史と景勝の地、五台山。
植物学者 牧野富太郎の業績を讃え、1968年に開園しました。
五台山の自然と調和し、高知平野や四国山地、太平洋の眺望を楽しみながら四季を彩る植物に出会えます。

北園にある芝生広場
シンボルツリーのサルスベリがある広場からは高知平野が一望できる。
北山～市街地～田園地帯。
青田の頃にはにしの通り道も見ることができる。

バイカオウレンのベッチ
薬用植物区
北園
芝生広場
サルスベリ
サクラ・ツツジ園
見晴らし台
牧野富太郎展示館
中庭
博士ゆかりの250種を植栽
スモモ園
WC カフェ「アルプス」
ヤブニッケイ
ヤッコソウモニュメント
目線の高さで太平洋が山のあいだから見える。
展望台
カンナ&ローズ園
おうまさん
「史を刻む東参道（お馬路）
ケク林寺の東西南北にある参道のひとつ。
よさこい節に歌われたヒロイン、お馬さんが僧侶の洗濯物などを手伝うため寺に出入していたところ、純信と恋仲に。
信仰の歴史と恋物語を刻む道です。

牧野富太郎 記念館
牧野文庫や図書室
多目的ホールなど。
デザインは「縁側」をイメージ。
人と人、人と自然の調和。
全てがつながり一つの環となる。

土佐の植物生態園
正門を入ると、高知の高山から低山、海辺へと広がる植物が配置されている。
時間とともに、ここはやがて緑のトンネルにおおわれることになる。

アコウ
海辺植物
受付
バイカオウレン
低山植物
WC
レストラン「アルプル」
ミュージアムショップ「バイカオウレン」
高山植物
正門
駐車場
駐車場
WC

牧野博士が世界的な植物分類学者となられた土壌は、土佐の風土が育んだ豊かな自然環境にある。
植物採集の際には植物に敬意と愛情をこめて正装を心がけていた。

ツツジ
混々山
ツツジ
資源植物研究センター
土佐寒蘭センター
ヒトツバタゴとナンジャモンジャ
牧野富太郎の像
日本伝統植物観賞園
スマスギ
記念庭園
お馬路
ツバキ
サクラ
ご本尊は行基上人が謹刻した文殊菩薩様。
日本三大文殊として広く篤い信仰を集めている。
ショップ「nonoca」
蛇紋岩植生園
トサミズキ
ユキワリイチゲ
アキニレ
石灰岩植園
南坊跡
東屋
WC
室石箱
ウッドデッキ
温室
3つのトロピカルゾーン
世界の貴重な植物。
鳥の視線で観賞できる。
少年広場
牧野博士少年時代の像
納経所
宝物館
竹林寺
南門
南園
植物園に携る人々が、植物をはじめ、まわりの自然に心をこめたやさしさで、日夜手仕事によって整備が続けられている。
時間とともに植物は生長する。
植物園も日々生長し、ゆっくりと成熟を重ねている。
結網山
山頂からは瀬戸湾が見える
結網山
まきの

このくぼみに沿って太陽が昇り、そして西に傾いていく。
太陽の運行と一体となった五台山ならではのデザイン。
ケク林寺五重の塔の後に沈む夕陽は神々しく、極楽浄土は西方にあるという思いにひたる。

結網とは牧野博士の号「結網子」に由来している。
"池にいる魚が欲しいとただ眺めるよりまずは網を作る努力をするべきである"
「実行、実践あり」
博士の研究スタイルを表わしている言葉である。

約1200年前、行基が天皇の詔を受け、中国の五台山「竹林寺」を模した寺院の建立にこの地を選んだ。
山頂からは水がこんこんと湧き太陽が真東より昇り真西に沈む。この地は以来、文殊菩薩を本尊とする四国八十八箇所31番札所として人々の信仰を集めている。
牧野植物園の南園は、ケク林寺の南の坊があったところであり、開園にあたりお寺よりゆずりうけた由緒ある区域である。
植物園発祥の地でもある。

ケク林寺ここにしよう。
行基上人

植物園をつくるなら五台山がえい。

南の坊には「よさこい節」「坊さんかんざし買うと見たら」と歌われた純信が起居していた。
安政時代の悲恋物語の舞台にもなった南園。
温室をはじめ、50周年記念庭園など四季折々の植物が私たちを楽しませてくれる。

赭便一撻
中国の植物学の始祖である神農が持っていれば子孫に繁栄